

景 気 動 向

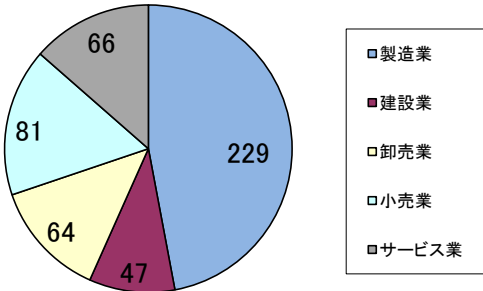
業況は横ばい。
先行きは製造業で横ばい、非製造業でわずかに改善見通し。

- 調査時点 令和8年1月調査(7年12月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 487社(回答率:60.8%)
(製造業229社、建設業47社、卸売業64社、
小売業81社、サービス業66社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	229
建設業	47
卸売業	64
小売業	81
サービス業	66



<全産業>

全産業の業況DI(▲19.7)は、前回(▲23.6)に比べ(3.9)ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲13.5)は、前回(▲17.9)に比べ(4.4)ポイントの改善を示した。
建設業の業況DI(▲10.6)は、前回(▲29.3)に比べ(18.7)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲43.7)は前回(▲29.7)に比べ(14.0)ポイントの悪化を示した。
小売業の業況DI(▲29.6)は前回(▲39.7)に比べ(10.1)ポイントの改善を示した。
サービス業の業況DI(▲12.1)は前回(▲14.1)に比べ(2.0)ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和7年12月末

全産業では今回(▲19.7)から3ヵ月先(▲15.6)と4.1ポイントの改善を見通している。
製造業では今回(▲13.5)から3ヵ月先(▲11.8)と1.7ポイントの改善を見通している。
建設業では今回(▲10.6)から3ヵ月先(▲14.9)と4.3ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲43.7)から3ヵ月先(▲26.6)と17.1ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲29.6)から3ヵ月先(▲25.9)と3.7ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲12.1)から3ヵ月先(▲6.0)と6.1ポイントの改善を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
12月末時点	-19.7	-12.8	-22.6	-11.5
9月末時点	-23.6	-19.1	-28.1	-14.0
前回比	3.9	6.3	5.5	2.5

■全産業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	15.4	13.8
悪化	35.1	37.4
DI値	-19.7	-23.6
前回比	3.9	-0.4

12月末時点からみた 全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	12.5
悪化	28.1
DI値	-15.6

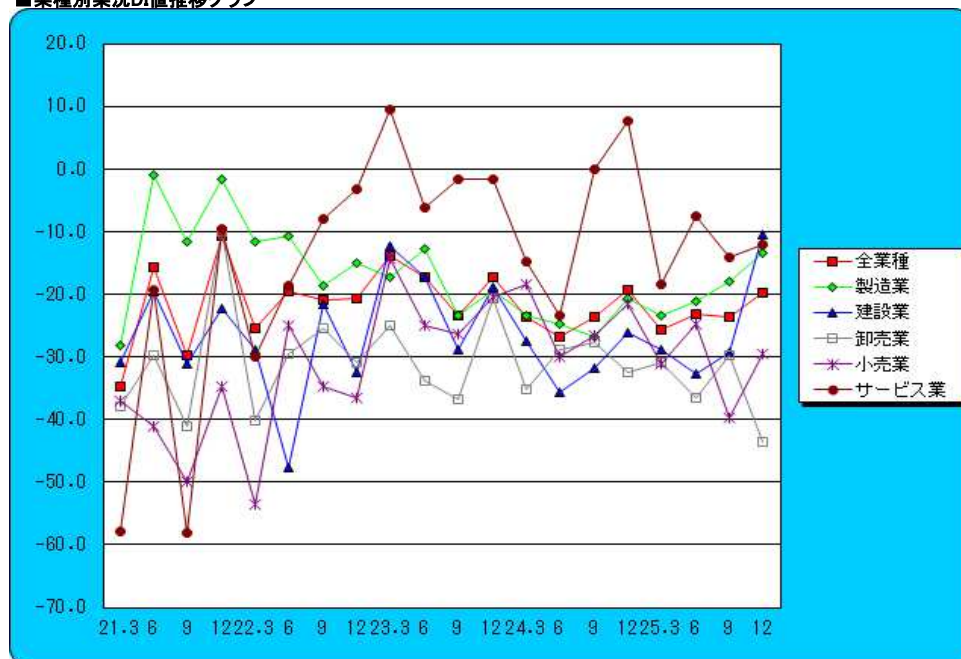
■製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	17.5	17.4
悪化	31.0	35.3
DI値	-13.5	-17.9
前回比	4.4	3.3

■非製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	13.6	10.5
悪化	38.8	39.3
DI値	-25.2	-28.8
前回比	3.6	-3.8

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-13.5
先行き	-11.8
前回比	4.4

対象企業	375
回答企業	229

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「縫製」、「窯業・土石」、「一般機械」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「木材・木製品」、「電気機器」、「精密機器」
- ・横ばい……………「食料品」、「織物」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」
- ・悪化……………「酒造」、「ニット」

〈採算〉

- ・大幅改善……………「窯業・土石」
- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善…「木材・木製品」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・横ばい……………「印刷」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「食料品」
- ・悪化……………「酒造」、「ニット」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」
- ・大幅悪化……………「織物」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「織物」、「縫製」、「窯業・土石」
- ・わずかに改善…「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「輸送用機器」
- ・横ばい……………「印刷」、「電気機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「金属」、「精密機器」
- ・悪化……………「酒造」、「ニット」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「食料品」、「印刷」、「金属」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに改善…「木材・木製品」
- ・横ばい……………「酒造」
- ・わずかに悪化…「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「織物」、「ニット」、「縫製」
- ・大幅悪化……………「窯業・土石」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「印刷」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・わずかに改善…「酒造」、「金属」
- ・横ばい……………「食料品」、「窯業・土石」、「電気機器」
- ・わずかに悪化…「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「プラスチック」
- ・悪化……………「織物」、「ニット」、「縫製」、「木材・木製品」

自由意見

製造業

- 原材料費や人件費の上昇が続き、価格転嫁できず採算が悪化している。【食料品】
- 原材料価格の高騰が続いている。【酒造】
- 酒米価格の上昇に対して、商品価格への転嫁は難しい。人件費の増加もあり、緊急の支援が必要な状況。【酒造】
- 今後、米価の推移が重要なポイントとなる。【酒造】
- 厳しい経済環境の中で混乱し、先が見えない。今後どう変化するかが重要となる。【繊維物】
- 気候変動や物価高騰により、ニット製品の販売が低迷している。その影響で染色の受注は、これまでにない水準まで落ち込んでいる。【ニット】
- 前年並み。【縫製】
- 仕入価格の上昇や価格改定サイクルの短期化により、負担が大きくなっている。また、最低賃金の上昇や地域間格差が地方の中小零細企業に影響を及ぼしている。【木材・木製品】
- 印刷業は電子化によりWEB広告へ移行し、需要が減少している。また、地域経済の悪化も重なり厳しさを増している。【印刷】
- 紙やインキなどの資材コストが全般的に上昇している。販売単価を上げると受注が減るため、経営は厳しい状況にある。【印刷】
- 今年は公共事業が大幅に減少している。【窯業・土石】
- 公共土木工事の激減により受注低下。【窯業・土石】
- 物価の上昇が続いている。【鉄鋼・非鉄】
- 大手企業の多くは利益を伸ばす一方で、下請けやサプライヤーには値下げを求めるケースがある。【一般機械】
- 少しずつ受注量が減ってきている。【一般機械】
- 円安により、仕入原価が上昇している。昨年より業況は改善したものの、今後再び厳しくなる予想。また、得意先への値上げ要求が受け入れられにくい状況。【一般機械】
- 他社との差別化が業績向上につながり、順調に推移している。その結果、賞与についても昨年を上回る支給となった。【一般機械】
- 先行きの不透明感が強く、1ヶ月先の動向も見通しにくい。【一般機械】
- ものづくり対応力が評価され、受注は好調です。【電器機器】
- 年末年始は繁忙期であるものの、2～3月の見通しは立っていない。【精密機器】
- 景気を押し上げる要因が見当たらず、今後どの分野が成長していくのか判断できない。【プラスチック】
- 物価上昇に対して受注金額が追いつかない。【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今 回	-10.6
先行き	-14.9
前回比	18.7

対象企業	67
回答企業	47

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……「建築」
- ・わずかに悪化……「土木」

<採算>

- ・わずかに改善……「建築」
- ・横ばい……「土木」

<資金繰り>

- ・わずかに改善……「土木」
- ・横ばい……「建築」

【3ヵ月先見通し】

業況・採算・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・横ばい……「土木」
- ・わずかに悪化……「建築」

<資金繰り>

- ・横ばい……「土木」、「建築」

自由意見

建設業

- 公共工事の発注減により影響を受けている。【土木】
- 業界内での受注競争が激化している。【建築】
- 県発注の工事を中心に入札状況が変化している。地域によっては業者が多く乱立し、価格競争が激化している。【建築】
- 先行きが見通せない状況が続いているが、令和8年4月が勝負と挑戦中である。【建築】

<卸売業>

業況DI値	
今 回	-43.7
先行き	-26.6
前回比	-14.0

対象企業	115
回答企業	64

売上・採算・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・わずかに改善・・・「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「鮮魚」、「機械器具」、「その他」
- ・悪化・・・「衣服」、「飲食料」、「青果物」

〈採算〉

- ・改善・・・「飲食料」、「建築材料」
- ・わずかに改善・・・「機械器具」
- ・横ばい・・・「衣服」
- ・わずかに悪化・・・「鮮魚」
- ・悪化・・・「青果物」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「鮮魚」、「機械器具」
- ・横ばい・・・「衣服」、「青果物」、「建築材料」
- ・わずかに悪化・・・「飲食料」、「その他」

【3か月先見通し】

業況・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善・・・「青果物」、「鮮魚」、「機械器具」、「その他」
- ・わずかに改善・・・「衣服」、「建築材料」
- ・横ばい・・・「飲食料」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善・・・「その他」
- ・横ばい・・・「衣服」、「飲食料」、「青果物」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化・・・「機械器具」、「建築材料」

自由意見

卸売業	
○ 仕入れコストが高止まりするなか、販売価格の見直しや取引先との交渉を続けている。	【飲食料】
○ 売上が伸びず、景気悪化の現状を感じている。	【飲食料】
○ 大型物件の納入時期を迎え、一時的に売上高は増加したが、全体として昨年並みにとどまっている。	【機械器具】
○ 令和8年に施行される下請法や手形廃止などが、経営上の課題となっている。	【機械器具】
○ 先行き不透明。	【その他】

<小売業>

業況DI値	
今 回	-29.6
先行き	-25.9
前回比	10.1

対象企業	138
回答企業	81

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・大幅改善……「家電品」
- ・改善……「中小スーパー」、「衣料」
- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・わずかに悪化……「家具・建具」、「その他」
- ・悪化……「自動車販売」

〈採算〉

- ・改善……「衣料」、「家電品」、「その他」
- ・わずかに改善……「飲食料」
- ・わずかに悪化……「中小スーパー」
- ・悪化……「自動車販売」、「家具・建具」

〈資金繰り〉

- ・改善……「中小スーパー」、「衣料」、「家電品」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「自動車販売」、「その他」
- ・悪化……「飲食料」

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばい、売上でわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善……「自動車販売」
- ・改善……「衣料」
- ・わずかに改善……「家具・建具」
- ・横ばい……「中小スーパー」、「その他」
- ・わずかに悪化……「飲食料」
- ・悪化……「家電品」

〈資金繰り〉

- ・改善……「中小スーパー」
- ・わずかに改善……「衣料」
- ・横ばい……「飲食料」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「自動車販売」、「その他」
- ・悪化……「家電品」

自由意見

小売業

- 先行き不透明。【衣料】
- 10月～12月にかけて、複数の競合する小売店が新規オープンし、売上は伸び悩んでいる。【飲食料】
- 販売価格の上昇を行わざるを得ない状況。【飲食料】
- 小規模事業所や店舗にとって有利な支援策がない。【飲食料】
- 求人を行っているが、応募がない。【家電品】
- 令和8年度予定されている省エネ家電キャンペーンにより、消費者の買い替えが進むことを期待している。【家電品】
- 今後は、暫定税率の引き下げが影響する予想。【自動車販売】
- ハイエンド商品は、堅調な売行きを示している。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今 回	-12.1
先行き	-6.0
前回比	2.0

対象企業	105
回答企業	66

採算・資金繰りでわずかに改善、業況・売上で横ばいを示した。

〈業況〉

- ・改善……………「自動車整備」
- ・わずかに改善…「運送」、「情報サービス」
- ・横ばい……………「観光旅館」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化……………「タクシー」

〈採算〉

- ・改善……………「タクシー」、「自動車整備」
- ・わずかに改善…「観光旅館」、「運送」、「その他」
- ・横ばい……………「情報サービス」

〈資金繰り〉

- ・大幅改善……………「タクシー」
- ・わずかに改善…「観光旅館」、「自動車整備」
- ・横ばい……………「その他」
- ・わずかに悪化…「運送」
- ・悪化……………「情報サービス」

【3ヵ月先見通し】

業況でわずかに改善、売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・改善……………「自動車整備」
- ・わずかに改善…「観光旅館」、「運送」
- ・横ばい……………「タクシー」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」、「その他」

〈資金繰り〉

- ・わずかに改善…「自動車整備」
- ・横ばい……………「観光旅館」、「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「運送」
- ・悪化……………「その他」

自由意見

サービス業

- ドライバー不足や従業員の高齢化が進むなか、燃料価格の高止まりも重なり厳しい状況。 【タクシー】
- 暫定税率の廃止は追い風となるが、その他の経費は増加している。 【運送】
- 仕事量が減少する一方で、人件費は上昇しており、経営を圧迫している。 【その他】